

令和6年度外部評価 事前質問票及び回答

財団等経営評価:公益財団法人杉並区障害者雇用支援事業団

(注)「決算書」:「令和5年杉並区障害者雇用支援事業団事業報告書・決算書」

「推進P」:「ワークサポート杉並事業推進プラン令和6~8年度」

質問No.	質問内容
1	委員記入欄 指標⑥「新規就職者数」の減少が主に就労準備性が整っていない利用登録者の増加や他の就労支援事業所を利用した就労者の増加によるものと考えられるとあるが、こうした推察を裏付けるデータや根拠を示して欲しい。
	所管課回答欄 ①就労準備性が整っていない利用登録者の増加について 事業団利用登録者の就労準備性の程度を直接示す数値的データを把握することは困難です。現場レベルにおける認識として共有しており、その一つとして、障害別にみると精神障害者の割合が多いこと等の影響があると考えています。 (a) 登録者の障害別・年代別状況:(決算書23頁参照):別紙1 ②他の就労支援事業所を利用した就労者の増加について (b) 区内障害者における支援機関別の就職者数の推移(推進P図25):別紙2 (c) 区内障害者における就労移行支援事業所別の利用者数の推移(推進P図26):別紙2 (d) 杉並区就労移行支援事業所比較表:別紙3 区内の民間就労移行支援事業所との比較でみると、事業団は精神障害者の利用が多く、40歳代以上の利用が多い傾向にあることも影響していると考えています。
2	委員記入欄 上の質問に関連して、民間就労支援事業所の利用状況と就労実績を把握しているのか。そして、いかなる連携や役割分担を実践もしくは検討しているのか。
	所管課回答欄 ①区内障害者における状況 1欄②(b),(c)に同じ(推進P図25、図26):別紙2【再掲】 ②全国、都内等における状況 (e) 全国 推進P図5:別紙2 (f) 都内 推進P図6:別紙2 (g) 運営母体別 推進P図7:別紙2 (h) 政令指定都市運営母体別 推進P図8:別紙2 ③連携や役割分担 障害者雇用支援ネットワーク会議や民間事業所との連絡会の場を活用し、その時々課題について意見交換するなど、連携を図っています。また、「役割分担」については、民間事業者との協定等ではなく、公益法人の役割として、民間事業者との競合を避けるとともに、民間事業者では対応しにくいケースに対する支援を行う等の考え方を示したものです。

質問No.	質問内容	
3	委員記入欄	指標⑦「定着率(12ヶ月)」の実績は前年度実績から増加している一方、その一年後、二年後の定着率は大きく減少していく傾向にあるが、その要因はどのようなことにあるのか。
	所管課回答欄	精神障害者の離職が多く、離職理由は疾患に伴う不調等が多いと捉えています。 (i) 離職者の状況(決算書25頁～26頁参照):別紙1 (j) 1年経過時の障害別定着率(推進P図12):別紙2 (k) 障害別勤続年数(推進P図13):別紙2 (l) 事業団における1年～3年経過時の定着率推移(推進P図23):別紙2
4	委員記入欄	雇用主となる企業・事業者のニーズを具体的にどのように把握し、どのように雇用機会の拡大を図ってきているのか。そして、その実績はどのようになっているのか。
	所管課回答欄	企業、事業者向けに以下の取組を実施してきました。 ・企業向けリーフレットの作成・配付、ホームページでの情報提供 ・企業訪問(区内14社、区外7社)、企業から相談受付(延べ2,362件) ・企業向けセミナーの開催(1回) ・ハローワークに同行した職場開拓 これらの取組により、令和5年度は2社の職場開拓とすることができました。
5	委員記入欄	総収入の6割近くを区からの受託事業費が占めているが、受託事業の具体的な中身を示していただきたい。合わせて、自主事業についても詳細を示して欲しい。
	所管課回答欄	受託事業、自主事業の概要については、決算書(Ⅱ事業の概要2頁～3頁)を参照ください。 受託事業の詳細については、決算書(Ⅲ事業実績4頁～12頁)、自主事業(障害福祉サービス事業)の詳細については、決算書(Ⅲ事業実績13頁～14頁)を参照ください。 ※決算書:別紙1
6	委員記入欄	業務支援ポータルサイトとはいかなるものか。
	所管課回答欄	当事業団では、「LITALICO仕事ナビ～働くことに障害のある方の就職支援サイト/事業所の業務がラクになる運営サポートツール」を利用して、利用者プログラムの教材作成、事業運営情報の閲覧、及び事業所情報の提供に活用しています。

質問No.	質問内容	
7	委員記入欄	<p>重度障害者の就労支援に関して他区への訪問調査を行ったとのことであるが、どこに訪問し、いかなる知見が得られたのか。経済性を評価する指標である「20 同種の事業形態、同規模の他団体を業績向上の比較対象として設定し、業績改善の努力を行っているか。」に係る評価「△」の改善に向けて、具体的にどのような取組みを行っているのか／行おうとしているのか。</p>
	所管課回答欄	<p>①訪問調査について 重度障害者の就労支援に実績がある江戸川区立障害者就労支援センター及びすみだ障害者就労支援総合センターを訪問しました。2所ともに身体障害者に対する支援は少なく、愛の手帳3度の知的障害者の利用が多かったのですが、愛の手帳1、2度の知的障害者の利用はありませんでした。在宅就労を目指す障害者へのオンライン訓練や生活面の支援の取組として身だしなみ講座や栄養指導など、支援の向上を図るためのノウハウを得ることができました。また、配置人員等について情報を収集し、事業構築の参考にすることができたものです。</p>
		<p>②評価「△」の改善について 近隣区の同種団体と事業運営や経営に関する情報交換に努めていきます。</p>
8	委員記入欄	<p>障害者雇用を取り巻く環境変化に合わせた指標設定の見直しが必要との記載があるが、具体的にはどのような見直しが考えられるのか。</p>
	所管課回答欄	<p>障害者雇用促進法の改正等の障害者雇用を取り巻く環境変化に合わせて策定している事業推進プランの達成指標(数値指標)との関連性について、企業や事業所に対する取組を評価する指標の設定など見直しが考えられる。</p>
9	委員記入欄	<p>利用登録者の障害別・年齢別構成、就職者の障害別・年齢別構成、障害別・年齢別の定着率といった観点からの整理・分析は行っているか。</p>
	所管課回答欄	<p>①利用登録者の障害別・年齢別構成 (o) 利用登録者の状況①②(決算書23頁～24頁参照):別紙1</p>
		<p>②就職者の障害別・年齢別構成 (p) 就職者の状況(決算書24頁参照):別紙1 ※年齢別は無し。</p> <p>③障害別・年齢別の定着率 就職年度別はあるが障害別・年齢別は無し。離職者の障害別データは有り。 (i) 離職者の状況(決算書25頁～26頁参照):別紙1【再掲】</p>